sanken
The world's most original microphone maker

MS ステレオマイクロホン
CMS-2

日本中のシアターホールで活躍するワンポイントステレオマイク

- ●3点吊りワンポイントステレオの標準マイクとして、日本中のシアターホールで多年にわたり愛用されています
- ●MSステレオ方式なので、ミキサー、またはマトリックスボックス「MB-2D」により LRステレオの広がりが調節できます
- ●広帯域で、最大入力音圧 145dB/低ノイズ/低ひずみ
- ●小型軽量で目立たない外観
- ●チタン振動膜使用による湿度、温度に対する高い安定性と信頼性
- ●ホールだけでなく、スタジオ録音、ライブ録音でも高い評価

MS方式マイクロホンとは

正面方向の単一指向性マイクロホン（M）と、それと 90 度方向を変えた両指向性マイクロホン（S）を組み合わせたマイクロホンで、そのままのMとSの出力ではステレオ LR 音声にはなりませんが、以下の加減算をおこなうことにより、ステレオ LR 信号に変換することができます。

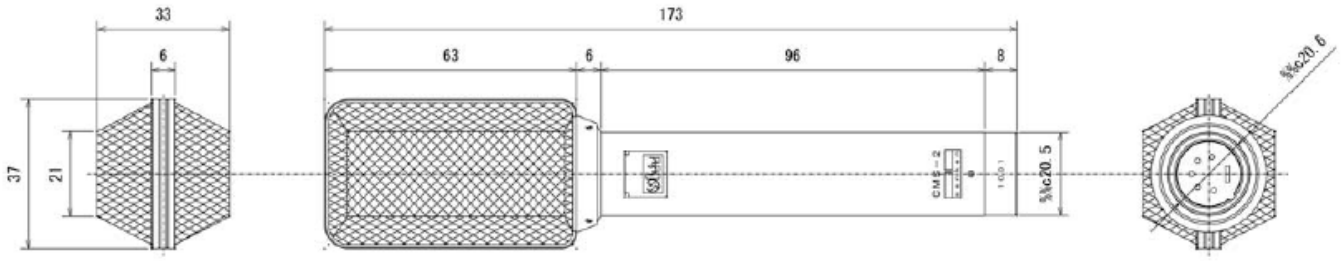
L ＝ M+S　　R ＝ M−S

MS 方式の利点は、LR への変換を行う際にステレオの広がり角度を調整できることです。

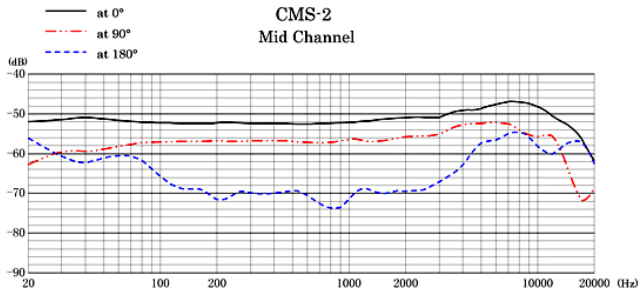
〈仕様〉

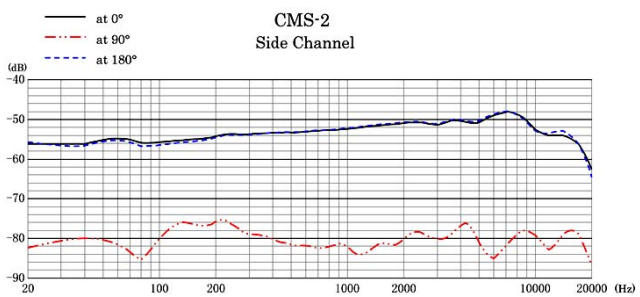
指向特性	Mid=単一指向性・Side=両指向性
トランスデューサ	DC バイアスコンデンサ
周波数特性	20Hz ～ 18kHz
感度（1kHz 標準）	2.8mV/Pa (-51dB, 0dB=1V/Pa)
入力換算ノイズレベル（A-weighted）	16dB-A
最大入力音圧レベル（1% THD）	145dB SPL
出力インピーダンス（1kHz）	250Ω
電　源	+48±4V ファンタム x 2ch
消費電流	1.4mA 以下/ch
質　量	180g
寸　法	173mm x 20.5mm(グリップ部直径)、63mm(メッシュ部)
表面仕上	梨地ニッケル焼付塗装
コネクタ	XLR-5M
付属品	マイクホルダー H-21D

〈外形寸法〉

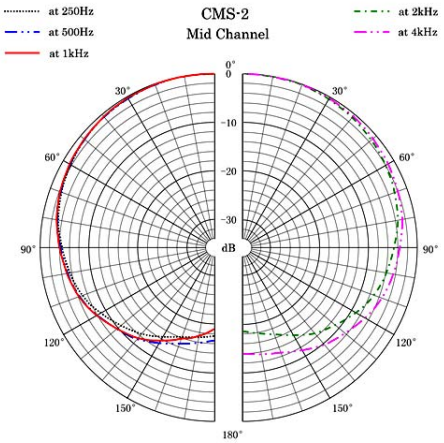


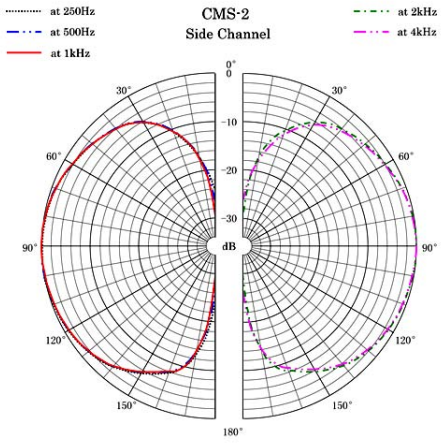
〈周波数特性〉





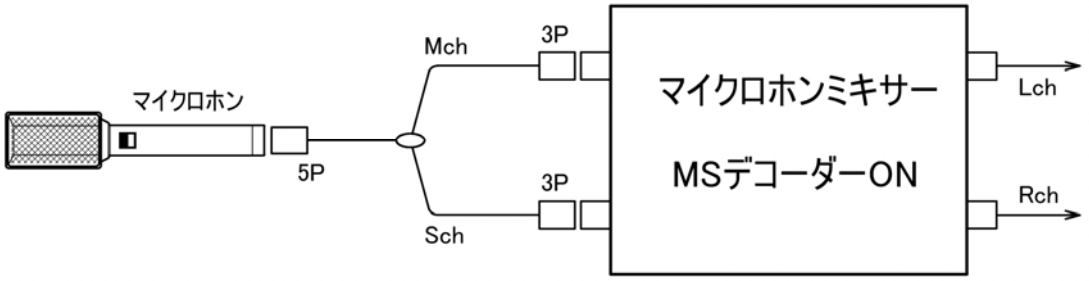
〈ポーラパターン〉



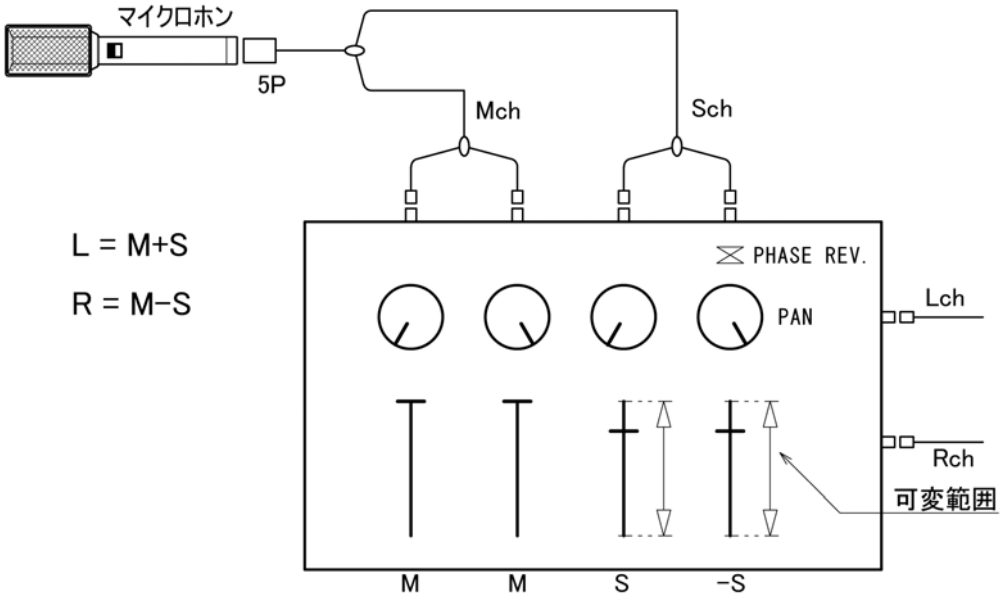


〈MS ⇒　LR変換〉

1．MS デコーダー内蔵ミキサーの場合（例：YAMAHA　PM5D）



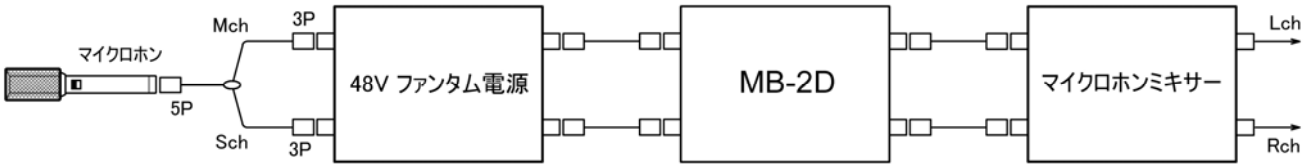
2．MS デコーダーを持たないミキサーの場合



（注）

・CMS-2へミキサーから 48Vファンタム電源の供給が必要です。
・内部のルーティング接続だけで可能になることもありますのでミキサーの取扱説明書を良くお読みください。

3．マトリックスボックス MB-2D の場合



（注）

・CMS-2と、MB-2Dとの間で、CMS-2への 48Vファンタム電源供給が必要です。MB-2Dは 48Vファンタム電源を通過させることはできません。
・LRステレオの広がり角度はマトリックスボックス MB-2Dで調節します。

〈別売りオプション〉

MB-2D

マトリックスボックス(MS-LR変換マトリックス回路)

ステレオ広がり角度設定：
0度、90度、100度、110度、120度、127度

H-21D

マイクホルダー(PF 1/2)
本体に付属

SC-532/0.3

マイクケーブル　0.3m

(XLR-5F – XLR-3M×2)

SC-532/1.8

マイクケーブル　1.8m

(XLR-5F – XLR-3M×2)

SC-551/0.3

マイクケーブル　0.3m

(XLR-5F – XLR-5M)

SC-551/1.5

マイクケーブル　1.5m

(XLR-5F – XLR-5M)

仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

三研マイクロホン株式会社

167-0051　東京都杉並区荻窪 2-8-8　TEL:(03)3392-6581 FAX(03)3393-2055
www.sanken-mic.com

2012.05